

Furusato

フルサト工業株式会社 決算説明会資料

2012年3月期 第2四半期

2011年11月4日(金)
大手町トップ オブ ザ スクエア宴



連結業績サマリー

(百万円)

	11年3月期2Q	12年3月期2Q	増減額	増減率
売上高	30,117	34,388	4,271	14.2%
売上総利益	4,203	4,988	785	18.7%
(売上総利益率)	(14.0%)	(14.5%)	(+0.5P)	-
販売費一般管理費	4,121	4,107	▲13	▲0.3%
営業利益	82	880	798	973.0%
経常利益	239	1,015	776	324.8%
当期純利益	164	553	389	236.9%

ポイント	詳細
■ [売上高] 工作機械+52%、工業機器+11%、鉄骨資材(製品)+26%	⇒ P.3-8
■ [売上総利益率] 機器・工具事業+0.3P、建築・配管資材事業+2.4P	⇒ P.9
■ [販管費] 貸倒引当金繰入額▲25百万円	⇒ P.10
■ [特別利益] 投資有価証券売却益 15百万円	⇒ P.11
■ [特別損失] 災害による損失 6百万円	⇒ P.11



連結売上高

<事業セグメント別詳細>

(百万円)

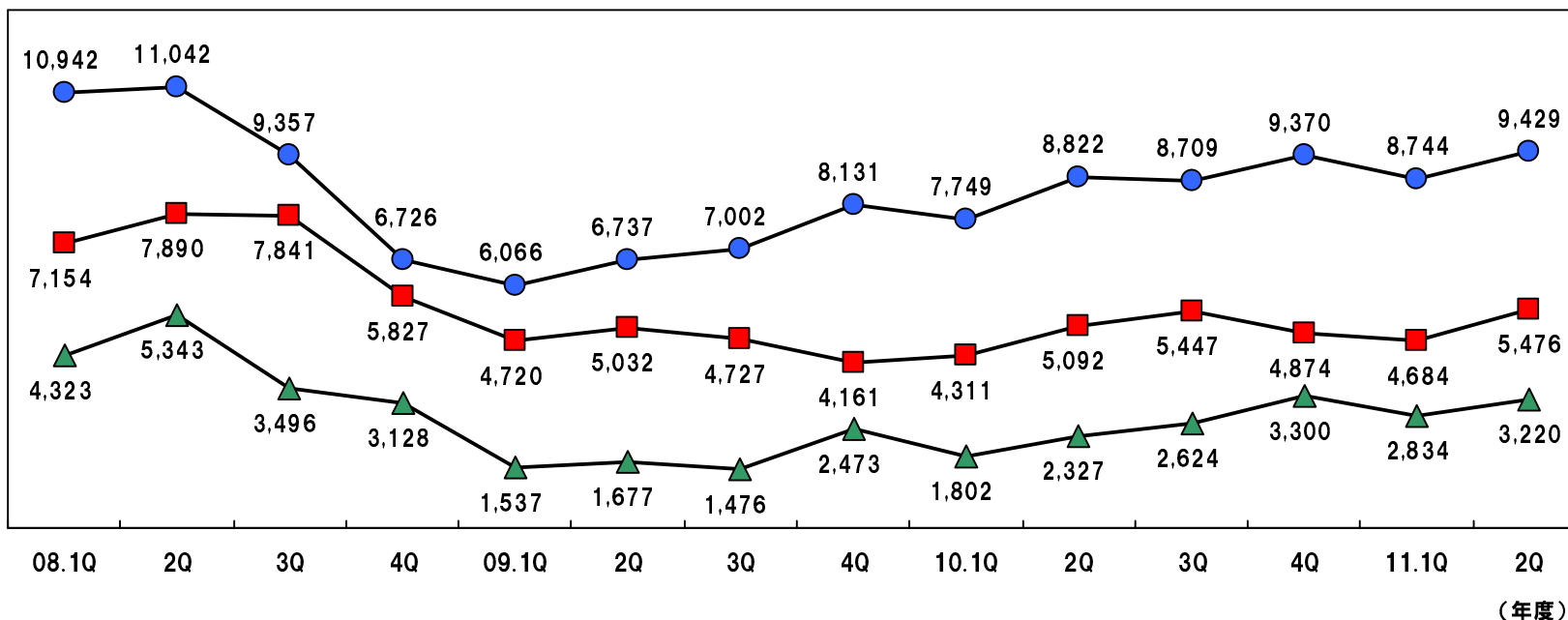
	11年3月期2Q	12年3月期2Q	増減額	増減率
機器・工具事業	16,572	18,173	1,601	9.7%
工業機器事業	12,541	13,983	1,441	11.5%
自動車向機械工具事業	1,920	1,955	34	1.8%
住宅設備機器事業	1,771	1,797	26	1.5%
海外事業	63	149	86	135.6%
その他事業	274	287	12	4.6%
機械・設備事業	4,129	6,054	1,924	46.6%
工作機械事業	2,941	4,471	1,529	52.0%
FAシステム事業	1,188	1,582	394	33.2%
建築・配管資材事業	9,404	10,160	756	8.0%
鉄骨建築資材事業	7,627	8,200	572	7.5%
(鉄骨建築資材 製品)	(1,959)	(2,475)	(515)	(26.3%)
(鉄骨建築資材 商品)	(5,668)	(5,725)	(57)	(1.0%)
配管資材事業	1,776	1,959	183	10.3%
その他事業	11	—	▲11	—
合計	30,117	34,388	4,271	14.2%



連結売上高

<事業セグメント別／四半期推移>

(百万円)



● 機器・工具事業

前年同期比+6.9%、前期比+7.8%

⇒2Q、4Qピーク型をなぞり、堅調に増加傾向を描く

▲ 機械・設備事業

前年同期比+38.4%、前期比+13.6%

⇒4Qピーク型を描き、急速に回復

■ 建築・配管資材事業

前年同期比+7.5%、前期比+16.9%

⇒2Q、3Qピーク型を緩やかに形成し、僅かに増加基調に転ず



機器・工具事業

<事業環境／売上高・営業利益>

		11年3月期2Q	12年3月期2Q	増減率
売上内訳	売上高	16,572	18,173	9.7%
	工業機器事業	12,541	13,983	11.5%
	自動車向機械工具事業	1,920	1,955	1.8%
	住宅設備機器事業	1,771	1,797	1.5%
	海外事業	63	149	135.6%
	その他事業	274	287	4.6%
営業利益		125	369	194.9%

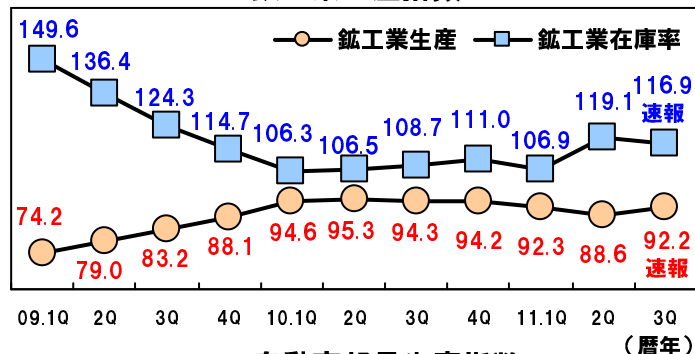
事業環境

- [鋳工業生産] 3、4月に落ち込むが5月より回復、8月ほぼ震災前の水準に戻る
- [自動車部品] 3～5月大幅下落、6月より急速に回復、8月に震災前の水準に戻る

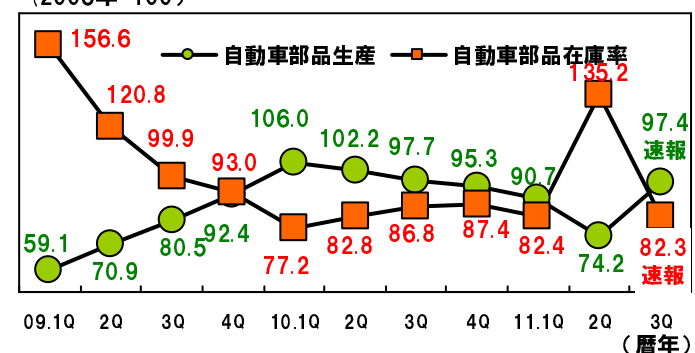
事業別実績

- [工業機器事業] 国内製造業の早期回復及び省エネ・節電関連売上増により増収
- [自動車向機械工具事業] 自動車メーカー減産の影響により第2Q減収
- [住宅設備機器事業] 震災による商品出荷の遅れ等により第1Q減収

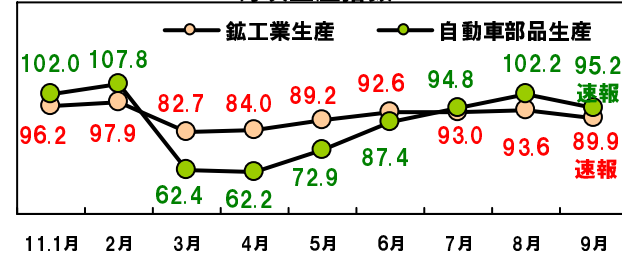
(2005年=100) 鋳工業生産指数



(2005年=100) 自動車部品生産指数



(2005年=100) 月次生産指数

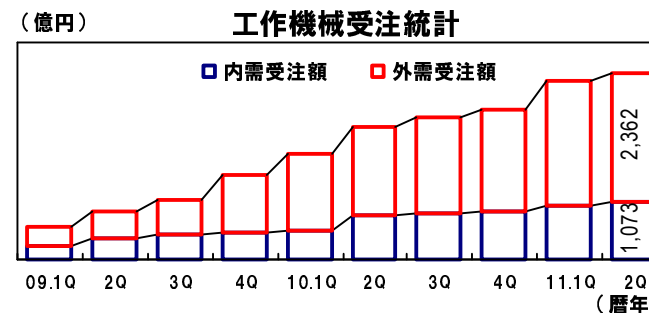
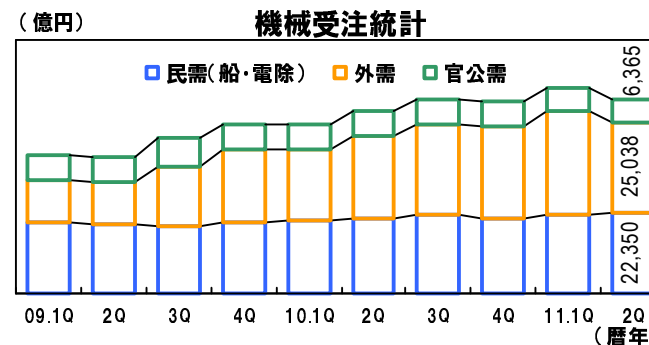




機械・設備事業

<事業環境／売上高・営業利益>

		11年3月期2Q	12年3月期2Q	増減率
売上高		4,129	6,054	46.6%
売上内訳	工作機械事業	2,941	4,471	52.0%
	FAシステム事業	1,188	1,582	33.2%
営業損益		▲38	92	—



事業環境

- [機械受注統計] 民間設備投資の先行指標「船舶電力除く民需」は前年比及び前期比共に増加している
- [工作機械受注] 1～6月受注ピーク07年の85%に回復も、未だ外需主導(内需57%、外需112%)

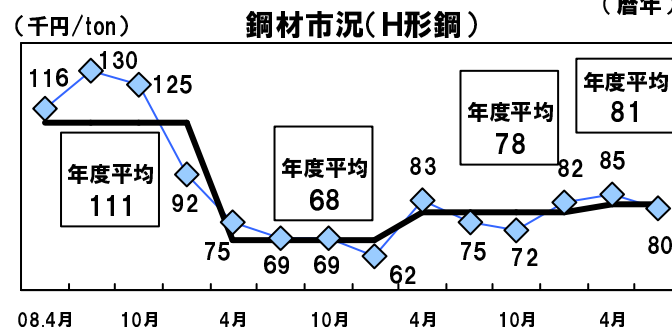
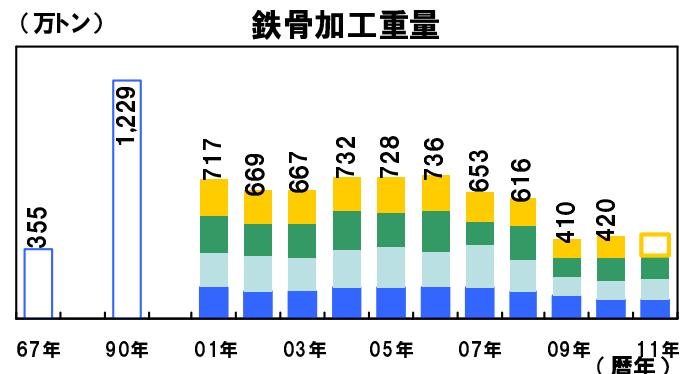
事業別実績

- [工作機械事業] 主力メーカーを中心とした受注活動により増収
- [FAシステム事業] 金属加工機械、工具消耗品、その他設備 それぞれ順調に増加



建築・配管資材事業 <事業環境 / 売上高・営業利益>

		11年3月期2Q	12年3月期2Q	増減率
売上高		9,404	10,160	8.0%
売上内訳	鉄骨建築資材事業	7,627	8,200	7.5%
	(鉄骨建築資材製品)	(1,959)	(2,475)	(26.3%)
	(鉄骨建築資材商品)	(5,668)	(5,725)	(1.0%)
	配管資材事業	1,776	1,959	10.3%
営業損益		▲61	364	—



事業環境

- 〔鉄骨加工重量〕 4-6月前年比プラスに転じ(+10.5%)上期累計も+4.4%
- 〔鋼材市況〕 高炉原料高により値上、電炉スクラップ安で値下 二極化の様相

事業別実績

- 〔鉄骨資材事業(製品)〕 仮設住宅ブレイスにより第1Q大幅増収
- 〔鉄骨資材事業(商品)〕 需要低迷により第1Q前年減、復旧向け機械販売等で第2Q増収
- 〔配管資材事業〕 仕入強化戦略等により前年2ケタ増収



建築・配管資材事業

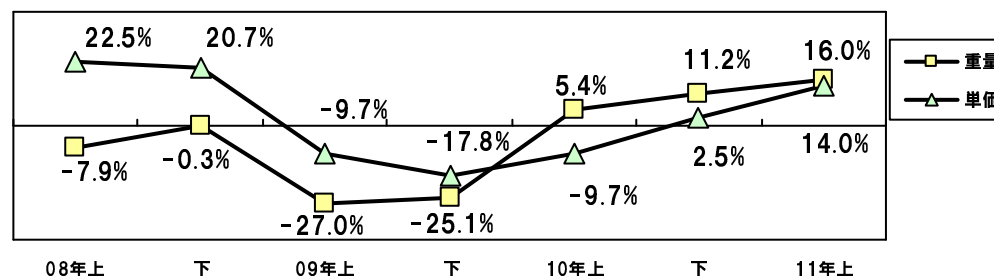
＜販売重量／平均販売単価＞

ブレース売上高

前年対比増減 +31.3%

販売重量 +16.0%

平均単価 +14.0%

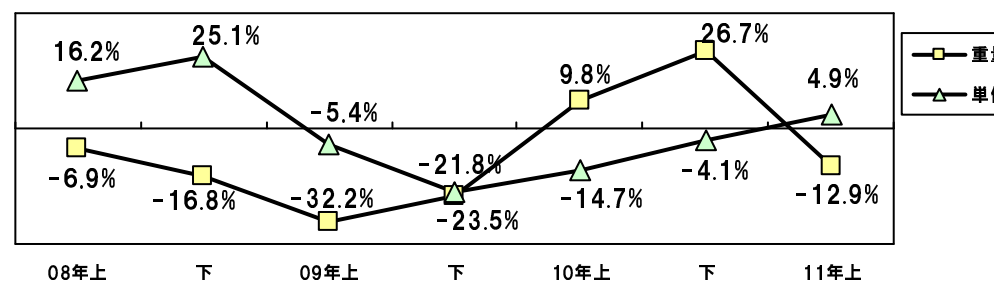


ハイテンションボルト売上高

前年対比増減 ▲8.6%

販売重量 ▲12.9%

平均単価 +4.9%

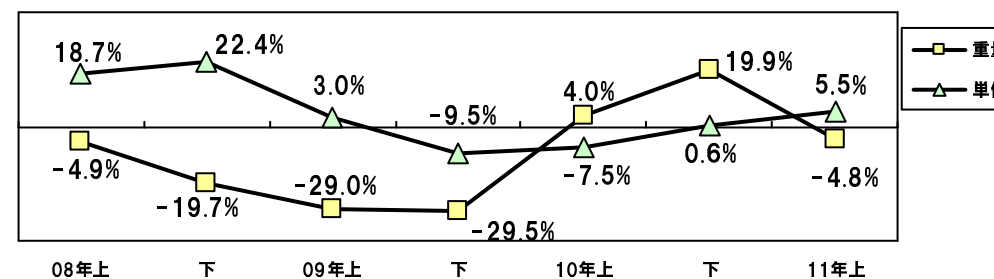


溶接材料売上高

前年対比増減 +0.4%

販売重量 ▲4.8%

平均単価 +5.5%





売上総利益

<事業セグメント別>

(百万円)

	11年3月期2Q	12年3月期2Q	増減額	増減率
機器・工具事業	1,936	2,182	245	12.7%
(利益率)	11.7%	12.0%	+0.3P	
機械・設備事業	349	496	146	41.9%
(利益率)	8.5%	8.2%	-0.3P	
建築・配管資材事業	1,908	2,310	402	21.1%
(利益率)	20.3%	22.7%	+2.4P	
その他事業	8	—	▲8	—
調整額	▲0	▲1	—	—
売上総利益 合計	4,203	4,988	785	18.7%
売上総利益率	14.0%	14.5%	+0.5P	

売上総利益率

- [機器・工具事業] 工業機器事業においてプライベートブランドの拡充、付加価値提案などにより0.2ポイント上昇
- [建築・配管資材事業] 鉄骨建築資材事業(製品)において工場稼働率向上により7.5ポイント上昇
- [建築・配管資材事業] 配管資材事業において仕入・在庫戦略及び販売価格適正化等により0.8ポイント上昇



販売費及び一般管理費

<連結>

(百万円)

		11年3月期2Q	12年3月期2Q	増減額	増減率
販売費		510	493	▲16	▲3.2%
内訳	運賃・荷造費	421	448	26	6.4%
	貸倒引当金繰入額	46	▲25	▲72	—
	販売費その他	41	70	28	69.3%
一般管理費		3,610	3,613	3	0.1%
内訳	人件費	2,580	2,583	2	0.1%
	一般管理費その他	1,029	1,029	0	0.0%
販売費及び一般管理費 合計		4,121	4,107	▲13	▲0.3%
事業セグメント別					
内訳	機器・工具事業	1,811	1,812	1	0.1%
	機械・設備事業	388	403	15	4.0%
	建築・配管資材事業	1,969	1,946	▲23	▲1.2%
	調整額その他	▲47	▲55	—	—

■〔貸倒引当金繰入額〕前期震災関係計上分の戻し入れによる

■〔販売費その他〕販売手数料、広告宣伝費の増加による



四半期純損益

<連結>

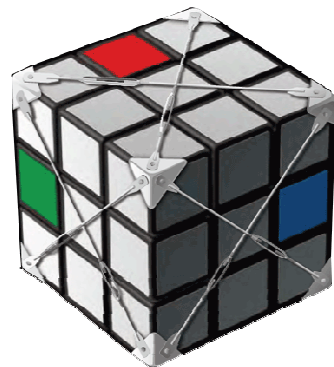
(百万円)

		11年3月期2Q	12年3月期2Q	増減額	増減率
経常利益		239	1,015	776	324.8%
特別利益		86	15	▲70	▲82.2%
内訳	貸倒引当金戻入額	12	—	▲12	—
	保険解約返戻金	73	—	▲73	—
	投資有価証券売却益	—	15	15	—
特別損失		6	6	▲0	▲9.6%
内訳	災害による損失	—	6	6	—
	資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6	—	▲6	—
税金等調整前四半期純利益		318	1,024	706	221.8%
法人税等		154	471	316	205.7%
四半期純利益		164	553	389	236.9%

■ [特別利益] 電力株売却による利益 15百万円

■ [特別損失] 災害見舞金 6百万円

■ [1株当たり四半期純利益] 37.06円



Furusato

2012年3月期予想



連結業績予想

<10月27日修正発表>

(百万円)

2012年3月期	2Q実績 11.4月～9月	前年同期 増減率	下期予想 11.10月～12.3月	前年同期 増減率	通期予想 11.4月～12.3月	前年 増減率
売上高	34,388	14.2%	34,012	▲0.9%	68,400	6.1%
売上総利益	4,988	18.7%	4,762	▲1.7%	9,750	7.8%
販売費一般管理費	4,107	▲0.3%	4,161	0.1%	8,269	▲0.1%
営業利益	880	973.0%	600	▲12.4%	1,480	92.9%
営業外収益	264	2.6%	253	▲3.5%	517	▲0.6%
営業外費用	129	28.5%	118	6.0%	248	16.6%
経常利益	1,015	324.8%	735	▲12.0%	1,750	62.8%
当期(四半期)純利益	553	236.9%	287	▲29.1%	840	47.5%

■ [下期予想] 先行き環境不透明により、売上～経常利益 ほぼ前回予想通り

■ [通期純利益] 840百万円 [1株当たり当期純利益予想] 56.43円



セグメント業績予想

<機器・工具事業>

(百万円)

		下期予想	増減率	通期予想	増減率
売上高		18,219	0.8%	36,392	5.0%
売上内訳	工業機器事業	13,660	1.1%	27,643	6.1%
	自動車向 機械工具事業	2,075	0.0%	4,030	0.9%
	住宅設備機器事業	1,960	▲1.4%	3,757	0.0%
	海外事業	194	▲1.8%	343	31.7%
	その他事業	330	6.2%	617	5.4%
営業利益		349	1.6%	718	53.2%

事業環境見通し

- サプライチェーン復旧一巡、需要見合いの回復ペースに収束する。復興需要が支えとなるが円高等輸出に対するリスク高まる
- 輸送機械工業においては円高と共に海外経済の減速がリスク要因として存在する

事業別計画

- [工業機器事業] 復興需要への対応、省エネ・節電関連の販売促進による収益確保を中心に展開する
- [自動車向機械工具事業] 輸出減少の懸念が残る中、自動車以外への基盤拡大によるリスク分散に取り組む
- [住宅設備機器事業] 新築向け需要が低迷する中、エコライフ商材を中心にリフォーム市場開拓を拡大する



セグメント業績予想

<機械・設備事業>

(百万円)

		下期予想	増減率	通期予想	増減率
売上高		5,801	▲2.1%	11,855	17.9%
売上内訳	工作機械事業	4,345	▲1.7%	8,816	19.8%
	FAシステム事業	1,456	▲3.4%	3,038	12.7%
営業利益		73	▲23.1%	165	191.8%

事業環境見通し

- 工作機械受注1～9月99百億円、通年1兆3千億円ペース。北米、中国向け高性能機堅調
- 内需も自動車向け長期的設備投資再開などにより継続回復に期待が持てる
- 新興国向けを中心とした旺盛な需要により各メーカー納期が長期化傾向

事業別計画

- [工作機械事業] 長納期対策、CAD/CAMと機械の展示説明会開催、販売店組織の強化等により需要取込を図る
- [FAシステム事業] 直販の強みを活かし優良大手ユーザー積極攻略により販売基盤拡大に注力する



セグメント業績予想

<建築・配管資材事業>

(百万円)

		下期予想	増減率	通期予想	増減率
売上高		9,992	▲3.2%	20,152	2.2%
売上内訳	鉄骨建築資材事業	7,798	▲6.3%	15,998	0.3%
	(鉄骨建築資材製品)	(2,186)	(▲0.5%)	(4,661)	(12.1%)
	(鉄骨建築資材商品)	(5,612)	(▲8.4%)	(11,337)	(▲3.9%)
	配管資材事業	2,194	9.8%	4,153	10.1%
営業利益		126	▲34.3%	490	275.8%

事業環境見通し

- 鉄骨需要は6月以降40万トン/月ペースまで回復し、このままいくと前年比約7%増の年間450万トンが見込まれる
- 鋼材市況は横ばい基調、ユーザーの受注工事価格は改善の方向に向くと予想される
- 短観によると生産設備投資判断は全製造業で最近、先行き共プラスポイントとなっているが前回調査より下落している

事業別計画

- [鉄骨建築資材事業] 需要環境改善の機会を活かし販売量確保と値上げ・値戻し活動を並行する
- [鉄骨建築資材(製品)] 震災後の耐震意識の高まりに合わせ耐震規格製品の利用率向上を働きかける
- [配管資材事業] 管継手等主要資材の価格競争力向上、新規商材導入等による販売力強化を実施、シェア拡大を図る



グループ基本方針

<鉄骨建築資材事業>

建築用ターンバックルブレース

- 鉄骨建築物に弾性を保持させる構造部材
- 巨大地震では破断せず伸長することで建物倒壊を防止
- 非常時に人命を護る重要な役割を持つ

➡ JISで製造方法・寸法を規定

※写真は建物倒壊以前にブレースが破断しており、必要な性能を全く果たせない規格外品。ブレース全体で伸長する方法で製造されていない為、全てねじ部分で破断している



ブレース トップメーカーとしての使命

- 従来よりJIS製品のみを製造・供給している(一部特定顧客向けを除く)
- JIS製品の利用率向上のため建築設計士への説明活動を実行
- 国民が安心して生活できる建築物の実現とJIS製品需要の拡大を両立



グループ基本方針 <工業機器事業>

潜在化している問題点



ユーザーが気付かない
所で発生している問題

= 需要

例えば...

工場の圧縮空気配管からエア漏れが発生していれば、高効率型のコンプレッサを導入していても省エネ効果は上がらない。

そこで、エア漏れ検査を含む省エネ診断を提案。



エア漏れ診断

機工総合商社としての使命

= 潜在需要の顕在化

- 問題の解決に最適な商品を様々なメーカーより幅広く選択できる
- テーマごとに問題解決の手法や有効機種を掲載したツールを作成
- 問題解決型提案営業により価格競争に巻き込まれない活動を実現
- ユーザーにも販売店にも喜ばれ、企業としての存在価値を高められる



グループ基本方針

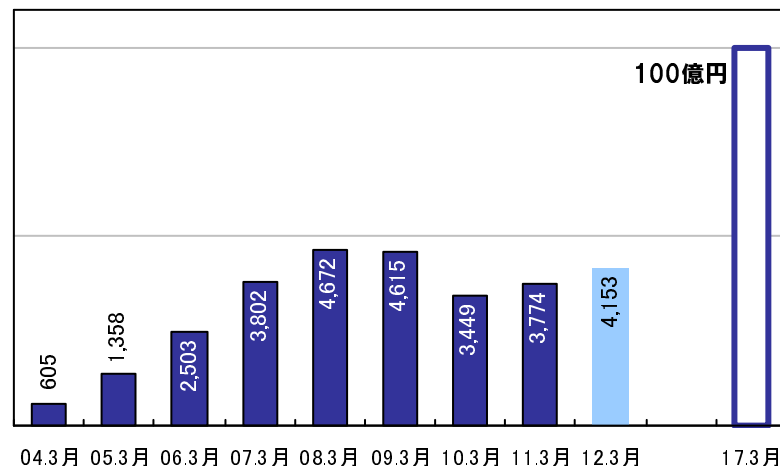
<配管資材事業>

中期目標＝2017年3月期

売上高100億円

➡ **成長分野として注力**

※2003年取り組み開始以来5年で46億に急成長を果たすがリーマンショックと震災により停滞。再度、成長軌道への復活へ取り組みを強化し5年後100億円を目指す



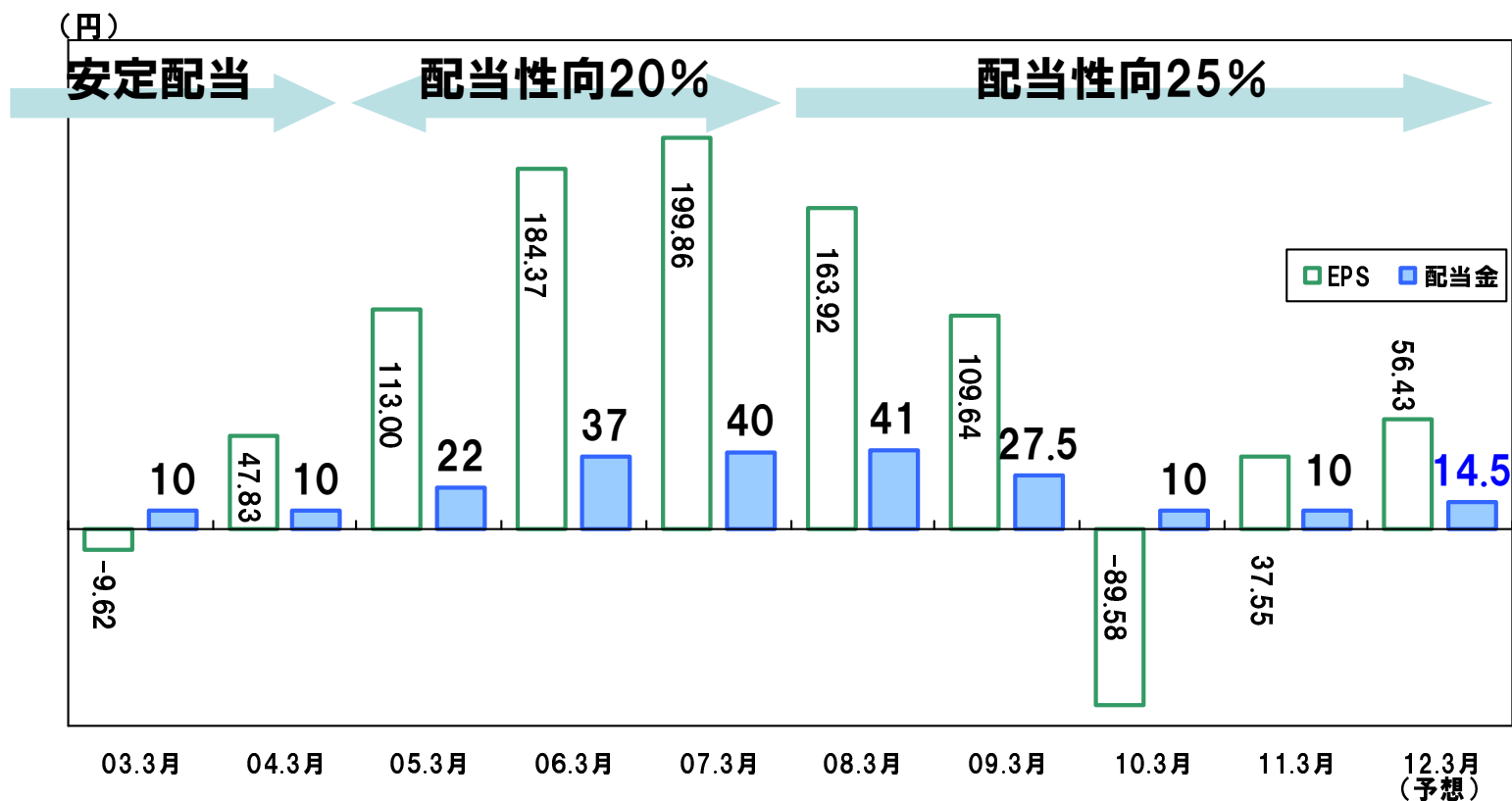
資材直販企業としての使命

= お客様が必要なものを

- 管材商品だけでなく加工機械やファスナー、溶接材料など幅広く提供
- 日本全国地域密着の営業・流通網を活用した顧客利便性を追求
- ジーネットを含む多様な仕入ソース活用による競争力強化を実現
- 顧客満足度向上につながるシステム投資を実施し差別化を図る

1株当たり配当金

- 配当性向; 1株当たり連結当期純利益×25%を基本とします
- 1株当たり連結当期純利益の25%が10円を下回る場合は年間10円を配当(1株当たり)



予想に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身のご判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して、投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権はフルサト工業株式会社に帰属します。

フルサト工業株式会社

お問合せ先：経営企画室

〒540-0024
大阪府中央区南新町一丁目2番10号
TEL：06-6946-9608(直通)
FAX：06-6946-9780

<http://www.furusato.co.jp>